

(A) 立魚青朝田広

先生	小学生が習う(A)の漢字について考えてみましょう。それぞれに部首をつけて、別の漢字を作ることにします。すると(A)の「立魚・青・朝」の四つは同じ部首がつきます。その部首は「一」です。
啓くん	一方で「田」「広」には、「一」の漢字はなさそうですね。それぞれ別の部首がつきそうですね。何がつくかな。
先生	「田」は「い」と「ん」がついて、「一」 a 「一」になります。「広」は「…」、ちょっと思いつきません。
啓くん	では、「合」の字にも同じ部首がつきますよ。
先生	わかりました。その部首は「一」2「一」ですね。「合」と「一」2「一」を組み合わせた漢字といえば「一」 b 「一」ですね！
啓くん	では「一」 a 「一」と「一」 b 「一」を使って、何か筋の通った一文を考えてみてください。
先生	「一」 c 「一」という一文はどうでしょう。
先生	すばらしい一文です。

問一 (1) (2)に入る部首名をそれぞれひらがなで答えなさい。



問二 (c)に入るふさわしい一文を自分で考えて答えなさい。

